

矢作川地域 長寿命化計画（案）策定業務

特 別 仕 様 書

東海農政局木曾川水系土地改良調査管理事務所

項目	内容	備考								
<p>第1章 総則 (適用範囲) 第1-1条</p> <p>(目的) 第1-2条</p> <p>(場所) 第1-3条</p> <p>(業務概要) 第1-4条</p> <p>(土地への立ち入り等) 第1-5条</p> <p>(履行確実性評価の達成状況の確認) 第1-6条</p>	<p>本業務の施行に当たっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下、共通仕様書という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。</p> <p>本業務は、矢作川沿岸地区及び矢作川総合第二期地区に係る長寿命化計画(案)の策定を行うものである。</p> <p>本業務において対象とする場所は、愛知県岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市及び額田郡幸田町地内であり、【別紙1：業務対象施設一覧表】及び別添位置図に示すとおりである。</p> <p>本業務の概要は次のとおりである。</p> <table border="0" data-bbox="496 909 1235 1048"> <tr> <td>1. 事前準備</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td>2. 施設長寿命化計画(案)の更新【矢作川沿岸地区】</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td>3. 施設長寿命化計画(案)の検討【矢作川総合第二期地区】</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td>4. 点検取りまとめ</td> <td>1式</td> </tr> </table> <p>作業実施のための土地の立ち入り等は、共通仕様書第1-16条によるが、発注者の許可なく土地の踏み荒らし、立木伐採等を行った場合の補償は、受注者の責任において処理するものとする。本業務の概要は次のとおりである。</p> <p>本業務の受注にあたり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。</p> <p>なお、業務完了検査時までに提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。</p> <p>(1) 審査項目 a)～c)において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合</p> <p>(2) 審査項目 d)において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合</p> <p>(3) その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合</p> <p>(4) 業務成果品のミス、不備 等</p>	1. 事前準備	1式	2. 施設長寿命化計画(案)の更新【矢作川沿岸地区】	1式	3. 施設長寿命化計画(案)の検討【矢作川総合第二期地区】	1式	4. 点検取りまとめ	1式	
1. 事前準備	1式									
2. 施設長寿命化計画(案)の更新【矢作川沿岸地区】	1式									
3. 施設長寿命化計画(案)の検討【矢作川総合第二期地区】	1式									
4. 点検取りまとめ	1式									

項目	内 容	備 考														
(一般事項) 第1-7条	<p>業務請負契約書、共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。</p> <p>(1) 作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡をとり、作業の円滑な進捗を図るものとする。</p> <p>(2) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときには、速やかにこれに応じるものとする。</p>															
(管理技術者) 第1-8条	<p>管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の本業務に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。</p> <table border="1" data-bbox="454 678 1292 1037"> <thead> <tr> <th data-bbox="454 678 742 723">資 格</th> <th data-bbox="742 678 949 723">技術部門</th> <th data-bbox="949 678 1292 723">選択科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="454 723 742 813" rowspan="2">技術士</td> <td data-bbox="742 723 949 813">総合技術監理</td> <td data-bbox="949 723 1292 813">農業-農業土木又は農業農村工学</td> </tr> <tr> <td data-bbox="742 813 949 902">農業</td> <td data-bbox="949 813 1292 902">農業土木又は農業農村工学</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 902 742 958">博士</td> <td data-bbox="742 902 949 958">農学</td> <td data-bbox="949 902 1292 958"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 958 742 1037">シビルコンサルティン グマネージャー</td> <td data-bbox="742 958 949 1037">農業土木</td> <td data-bbox="949 958 1292 1037"></td> </tr> </tbody> </table>	資 格	技術部門	選択科目	技術士	総合技術監理	農業-農業土木又は農業農村工学	農業	農業土木又は農業農村工学	博士	農学		シビルコンサルティン グマネージャー	農業土木		
資 格	技術部門	選択科目														
技術士	総合技術監理	農業-農業土木又は農業農村工学														
	農業	農業土木又は農業農村工学														
博士	農学															
シビルコンサルティン グマネージャー	農業土木															
(担当技術者) 第1-9条	<p>担当技術者は、共通仕様書第1-8条によるものとする。</p>															
(配置技術者の確認) 第1-10条	<p>共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。</p> <p>(1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。</p> <p>なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。</p> <p>(2) 農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。</p>															
(保険加入) 第1-11条	<p>受注者は、共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。</p>															

項目	内 容	備 考																							
第2章 作業条件 (適用する図書) 第2-1条	<p>本業務の基本事項に関しては、次に示す図書によるものとする。 他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。</p> <table border="1" data-bbox="446 392 1300 828"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名 称</th> <th>発行所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>土地改良事業計画設計基準「ダム」</td> <td rowspan="5">(社) 農業農村工学会</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>土地改良事業計画設計基準「頭首工」</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>土地改良事業計画設計基準「水路工」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>土地改良事業計画設計基準「パイプライン」</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>土地改良事業設計指針「耐震設計」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>農業水利施設の機能保全の手引き</td> <td>(社) 農業土木事業協会</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>国営土地改良事業調査計画マニュアル</td> <td>大成出版社</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>新たな土地改良の効果算定マニュアル</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	番号	名 称	発行所	1	土地改良事業計画設計基準「ダム」	(社) 農業農村工学会	2	土地改良事業計画設計基準「頭首工」	3	土地改良事業計画設計基準「水路工」	4	土地改良事業計画設計基準「パイプライン」	5	土地改良事業設計指針「耐震設計」	6	農業水利施設の機能保全の手引き	(社) 農業土木事業協会	7	国営土地改良事業調査計画マニュアル	大成出版社	8	新たな土地改良の効果算定マニュアル		
番号	名 称	発行所																							
1	土地改良事業計画設計基準「ダム」	(社) 農業農村工学会																							
2	土地改良事業計画設計基準「頭首工」																								
3	土地改良事業計画設計基準「水路工」																								
4	土地改良事業計画設計基準「パイプライン」																								
5	土地改良事業設計指針「耐震設計」																								
6	農業水利施設の機能保全の手引き	(社) 農業土木事業協会																							
7	国営土地改良事業調査計画マニュアル	大成出版社																							
8	新たな土地改良の効果算定マニュアル																								
(作業条件) 第2-2条	<p>本業務の実施に当たっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。</p> <p>(1) 作業の実施に当たっては、事前に作業方法及び具体的な工程計画を立案し、監督職員と十分な打合せを行い手戻りのないよう留意しなければならない。</p> <p>(2) 本業務において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰する事項は、受注者の責任において処理しなければならない。</p> <p>(3) 本業務の実施に際しては、貸与資料を十分把握した上で実施するものとする。</p>																								
(参考図書) 第2-3条	<p>本業務で使用する参考図書は、共通仕様書第2-1条によるものとする。</p>																								
(貸与資料) 第2-4条	<p>貸与資料は、次のとおりとし、これ以外に必要な資料があるときは監督職員と打ち合わせるものとする。</p> <table border="1" data-bbox="446 1579 1300 2038"> <thead> <tr> <th>分類</th> <th>貸与資料</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">現況関係資料</td> <td>土地改良施設整理台帳付属図面</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td>矢作川総合事業誌</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td>新矢作川用水事業誌</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td>食料供給広域基盤確立対策広域基盤整備計画書(矢作川地域)</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">業務報告書</td> <td>平成19年度 矢作川総合地区北部幹線水路等機能保全計画作成業務</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td>平成19年度 矢作川総合地区水管理・大規模地震リスク評価等概略構想検討業務</td> <td>1式</td> </tr> <tr> <td>平成20年度 明治用水地区明治用水頭首工機能保全計画作成業務</td> <td>1式</td> </tr> </tbody> </table>	分類	貸与資料	数量	現況関係資料	土地改良施設整理台帳付属図面	1式	矢作川総合事業誌	1式	新矢作川用水事業誌	1式	食料供給広域基盤確立対策広域基盤整備計画書(矢作川地域)	1式	業務報告書	平成19年度 矢作川総合地区北部幹線水路等機能保全計画作成業務	1式	平成19年度 矢作川総合地区水管理・大規模地震リスク評価等概略構想検討業務	1式	平成20年度 明治用水地区明治用水頭首工機能保全計画作成業務	1式					
分類	貸与資料	数量																							
現況関係資料	土地改良施設整理台帳付属図面	1式																							
	矢作川総合事業誌	1式																							
	新矢作川用水事業誌	1式																							
	食料供給広域基盤確立対策広域基盤整備計画書(矢作川地域)	1式																							
業務報告書	平成19年度 矢作川総合地区北部幹線水路等機能保全計画作成業務	1式																							
	平成19年度 矢作川総合地区水管理・大規模地震リスク評価等概略構想検討業務	1式																							
	平成20年度 明治用水地区明治用水頭首工機能保全計画作成業務	1式																							

項目	内 容		備 考
<p>(参考図書及び貸与資料の取扱い) 第2-5条</p> <p>(関連業務) 第2-6条</p> <p>第3章 作業内容 (作業項目及び数量) 第3-1条</p>	業務報告書	平成28年度 西井筋他機能診断等業務	1式
		平成29年度 豊田幹線水路他機能診断等業務	1式
		令和3年度 矢作川地域更新整備計画他検討業務	1式
		令和3年度 矢作川沿岸地区長寿命化計画策定等業務	1式
		令和4年度 矢作川沿岸地区事業計画書(案)作成等業務	1式
		令和5年度 矢作川沿岸地区施設計画とりまとめ等業務	1式
		令和5年度 矢作川沿岸地区事業計画関係基礎資料とりまとめ業務	1式
		対象施設の機能保全計画書	1式
	その他	その他必要資料	1式
	<p>第2-3条、第2-4条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは、次のとおりとする。</p> <p>(1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。</p> <p>(2) 参考図書は、設計作業時点の最新版を用い設計作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。</p> <p>(3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。</p> <p>本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた設計としなければならない。</p>		
番号	業務名	業務実施期間	
1	矢作川沿岸地区 事業計画書(案)作成業務	R6.4~R7.2(予定)	
2	矢作川沿岸地区 羽布ダム基本設計業務	R6.4~R7.1(予定)	
3	矢作川沿岸地区 細川管理所他基本設計業務	R6.4~R7.1(予定)	
4	矢作川総合第二期地区 変更事業計画資料作成ほか業務(仮称)	R6.5~R7.3(予定)	
<p>本業務における作業項目及び数量は【別紙2：作業項目内訳表】に示すとおりである。</p>			

項目	内容	備考
(作業の留意点) 第3-2条	<p>業務の実施に当たって、特に留意する点は次のとおりとする。</p> <p>(1) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。</p> <p>(2) 第2-3条、第2-4条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。</p> <p>(3) 作業に必要な関係機関との調整等については、監督職員と十分打合せするものとする。</p> <p>(4) 各種検討等に用いる数値等については、その出典を明示するものとする。</p> <p>(5) 現地調査に当たっては、監督職員及び施設管理者等の関係機関との連絡調整を密に行い、できる限り施設管理者の同行により意見・助言を仰ぎ、安全かつ効率的に実施できるよう配慮しなければならない。</p> <p>(6) 施設長寿命化計画(案)の策定に当たっては、監督職員が貸与する資料等を反映する必要があるため、監督職員と連絡調整を密接にとるものとする。</p> <p>(7) 施設長寿命化計画の対象期間は事業実施期間+40年間とし、詳細については、監督職員と調整のうえ決定するものとする。</p>	
第4章 業務管理 (情報共有システム) 第4-1条	<p>1 本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより事務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。</p> <p>2 情報共有システムは「工事及び業務の情報共有システム活用要領」(農林水産省Webサイト参照)によるものとする。</p> <p>3 受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。</p>	
第5章 打合せ (打合せ) 第5-1条	<p>共通仕様書第1-9条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。</p> <p>初回 作業着手段階</p> <p>第2回 中間打合せ(施設長寿命化計画(案)の更新【矢作川沿岸地区】取りまとめの段階)</p> <p>第3回 中間打合せ(施設長寿命化計画(案)の検討【矢作川総合第二期地区】整備年次計画の概定の段階)</p> <p>第4回 中間打合せ(施設長寿命化計画(案)の検討【矢作川総合第二期地区】取りまとめの段階)</p> <p>最終回 報告書取りまとめ段階</p>	

項 目	内 容	備 考
<p>第6章 成果物 (成果物) 第6-1条</p> <p>(成果物の提出先) 第6-2条</p>	<p>なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。</p> <p>成果物を共通仕様書第1章第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。</p> <p>(1) 成果物の電子媒体(CD-R等)正副2部</p> <p>(2) 成果物の出力1部 (電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可)</p> <p>成果物の提出先は、次のとおりとする。</p> <p>愛知県名古屋市昭和区安田通4-8 東海農政局木曾川水系土地改良調査管理事務所</p>	
<p>第7章 契約変更 (契約変更) 第7-1条</p>	<p>業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と請負者による協議事項は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 第2-2条に示す「作業条件」に変更が生じた場合。</p> <p>(2) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。</p> <p>(3) 第5-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。</p> <p>(4) 第6-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。</p> <p>(5) 履行期間の変更が生じた場合。</p> <p>(6) 関係者協議等対外的協議により業務計画等に変更が生じた場合。</p> <p>(7) その他</p>	
<p>第8章 定めなき事項 (定めなき事項) 第8-1条</p>	<p>この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。</p>	

【別紙1：業務対象施設一覧表】

1. 施設概要 (矢作川沿岸地区)

施設項目	構造形式等	数量
1. 羽布ダム	直線越流型コンクリート重力式ダム 堤長 堤高 取水施設 洪水吐施設 (テンダーゲート、径間7.5m×扉高6.0m) 付帯施設 (取水工、魚道、沈砂池、管理橋等) 管理所、受配電室、放流警報局、除塵施設	398.5m 62.5m 6門 3門 一式 一式
2. 細川頭首工	フローティングタイプ全稼働堰 堰長 堰上げ高 土砂吐施設 (鋼製ローラーゲート、水門幅10.0m) 洪水吐施設 (鋼製油圧起伏ゲート、水門幅25.5m) 魚道 取水門 (鋼製ローラーゲート、高1.40m×幅6.40m) 注水工 (バッフルシュート、高1.23m×幅5.00m) 放流工 (油圧起伏ゲート、高1.05m×幅4.00m) 付帯施設 (沈砂池、取付暗渠、予備ゲート、管理事務所、護床工)	63.5m 2.00m 1門 3門 2カ所 (左右) 3門 1門 1門 一式
3. 乙川頭首工	フローティングタイプ全稼働堰 堰長 堰上げ高 土砂吐施設 (フラップゲート付鋼製ローラーゲート、水門幅12.0m) 洪水吐施設 (鋼製油圧起伏ゲート、水門幅22.5m) 魚道 取水門 (鋼製ローラーゲート、高2.00m×幅2.80m) 付帯施設 (取付導水路、管理事務所、護床工)	61.0m 3.10m 1門 2門 1カ所 (左) 3門 一式
4. 鹿乗川頭首工	フローティングタイプ全可動堰 堰長 堰上げ高 洪水吐施設 (鋼製油圧起伏ゲート、水門幅7.0m) 取水門 (鋼製ローラーゲート、高2.05m×幅2.05m) 付帯施設 (管理橋、管理事務所)	14.5m 1.75m 2門 1門 一式
5. 吉良頭首工	フローティングタイプ全可動堰 堰長 堰上げ高 洪水吐施設 (ステンレス製ローラーゲート、水門幅11.4m) (ステンレス製ローラーゲート、水門幅6.4m) 取水門 (ステンレス製スルースゲート、高1.50m×幅2.00m) 取水門 (鋼製スルースゲート、高0.60m×幅0.80m) 調整樋門 (ステンレス製スルースゲート、高1.60m×幅2.70m) 調整樋門 (鋼製マイターゲート、高1.60m×幅2.70m) 付帯施設 (取付導水路、管理橋)	32.8m 2.45m 2門 1門 1門 1門 2門 2門 一式

施設項目	構造形式等	数量
6. 古川頭首工	フローティングタイプ全可動堰 堰長 堰上げ高 土砂吐施設（ステンレス製ローラーゲート、水門幅 5.0m） 洪水吐施設（ステンレス製ローラーゲート、水門幅 13.3m） 魚道 取水門（ステンレス製スルースゲート、高 1.25m×幅 3.50m） 付帯施設（沈砂池、管理事務所、護床工）	72.2m 1.70m 2門 4門 1門 2門 一式
7. 明治導水路	左岸取水工 トンネル区間（標準馬蹄形 R=1.2m） 暗渠区間（標準馬蹄形 R=1.2m、RC 函渠 2.3m×2.3m） 小計 （施設容量Q=8.88m ³ /s（うち上水 1.94m ³ /s）） バイパス水路	一式 1,287m 209m 1,496m 一式
8. 細川幹線水路	細川暗渠（RC 函渠 3.6m×3.0m） 細川Mトンネル（2R 標準馬蹄形 2R=3.2m、SP φ 3200） 細川Bトンネル（2R 標準馬蹄形 2R=2.0m、RC 函渠 2.3m×2.0m） 細川開水路（フレーム水路 23.0m×3.3m） 渡刈サイホン（RC 函渠 2.0m×2.5m×2 連、PC φ 2100×2 連、SP φ 2100×2 連） 小計 （施設容量Q=18.71m ³ /s（うち上水 1.33m ³ /s））	784.89m 628.46m 642.88m 796.66m 438.18m 3,291.07m
9. 上郷幹線水路	上郷1号サイホン（RC 函渠 2.9m×2.9m×2 連） 配津チェック工（RC 構造物） 上郷2号サイホン（RC 函渠 2.9m×2.9m×2 連） 家下川放流工（余水放流工含む）（RC 構造物、RC 函渠 3.2m×4.0m） 家下川Mサイホン（バイパス水路含む）（RC 函渠 2.35m×2.35m、FRPM φ 2200） 榊塚Mサイホン（FRPM φ 2800） 家下川Bサイホン（RC 函渠 2.4m×2.4m） 榊塚Bサイホン（FRPM φ 2400） 小計 （施設容量Q=17.90m ³ /s（うち上水 1.00m ³ /s））	1,048.63m 29.20m 2,194.11m 48.08m 147.83m 1,181.05m 73.37m 1,275.35m 5,997.62m
10. 北野幹線水路 （上流部）	北野チェック工（RC 構造物） 北野Mサイホン（FRPM φ 1500） 北野Bサイホン（シールド二次覆工一体型 φ 3200） 西本郷チェック工（鹿乗川放流工含む）（RC 構造物） 北野1号サイホン（RC 函渠 2.65m×2.65m×2 連） 北本分水工（RC 構造物） 小計 （施設容量Q=16.59m ³ /s（うち上水 1.00m ³ /s））	28.20m 2,870.46m 2,838.88m 25.60m 810.94m 21.10m 6,595.18m

施設項目	構造形式等	数量
11. 岡崎幹線水路	本郷サイホン（鋼・コンクリート合成管 φ2400×2 連、SP φ2400×2 連、RC 函渠 2.5m×2.5m×2 連） 鹿乗川サイホン（SP φ2400×2 連） 筒針サイホン（FRPM φ2400×2 連、SP φ2400×2 連、RC 函渠 2.5m×2.5m×2 連） 渡1号サイホン（FRPM φ2400×2 連） 渡チェック工（余水吐放流工、渡放流工含む）（RC 構造物） 渡2号サイホン（FRPM φ2400） 渡開水路（リューム水路 4.00m×2.95m） 天白サイホン（RC 函渠 2.0m×2.5m×2 連、PC φ2000×2 連） 天白分水工（RC 構造物） 小計 （施設容量Q=11.52m ³ /s（うち上水 1.00m ³ /s））	937.42m 75.73m 569.42m 615.91m 38.15m 648.63m 592.49m 592.43m 112.13m 4,182.31m
12. 北野幹線水路 （下流部）	北野1号サイホン（FRPM φ2000、鋼・コンクリート合成管 φ2000、SP φ2000） 酒人チェック工（酒人放流工含む）（RC 構造物） 小計 （施設容量Q=3.81m ³ /s）	2,858.96m 29.18m 2,888.14m
13. 鹿乗幹線水路	鹿乗1号サイホン（FRPM φ1650、SP φ1500） 宮下チェック工（余水吐放流工含む）（RC 構造物） 鹿乗川第1サイホン（FRPM φ1650、RC 函渠 2.5m×1.8m） 鹿乗2号サイホン（FRPM φ1800、RC 管 φ2200、PC φ2200） 寺領チェック工（余水吐放流工含む）（RC 構造物） 鹿乗川第2サイホン（FRPM φ1650、RC 函渠 1.6m×1.6m） 鹿乗3号サイホン（FRPM φ1500） 荒井サージタンク（RC+ステンレス鋼構造物） 鹿乗4号サイホン（FRPM φ1350） 野銭合流分水工（RC 構造物） 小計 （施設容量Q=3.30m ³ /s）	1,785.18m 30.10m 215.56m 2,603.17m 36.80m 96.47m 4,975.08m 20.20m 913.52m 22.90m 10,698.98m
14. 碧南幹線水路	碧南サイホン（FRPM φ1650、鋼・コンクリート合成管 φ1650、SP φ1650） 鷺塚チェック工（RC 構造物） 碧南用水取付水路（余水吐工含む）（FRPM φ1200、SP φ1200） 鷺塚放流工（リューム水路 B=1.4m、SP φ600×2 連） 小計 （施設容量Q=1.46m ³ /s）	3,050.17m 10.70m 62.16m 324.23m 3,447.26m
15. 平坂幹線水路	平坂取付サイホン（FRPM φ2000） 鹿乗川右岸暗渠（RC 函渠 1.9m×1.9m） 鹿乗川第3サイホン（SP φ1500） 矢作川右岸暗渠（RC 函渠 1.6m×2.0m） 上塚サイホン（PC φ1500） 矢作川左岸暗渠（RC 函渠 1.6m×2.0m） 平坂第1チェック工（RC 構造物）	113.69m 75.49m 33.70m 10.97m 330.38m 27.15m 32.15m

施設項目	構造形式等	数量
	平坂1号サイホン (FRPMφ2000、SPφ2000、鋼・コンクリート合成管φ2000) 平坂第2チェック工 (RC構造物) 平坂2号サイホン (余水放流工含む) (FRPMφ2000、SPφ2000) 中畑暗渠 (RC函渠 2.2m×1.35m、PCφ1500) 小計 (施設容量Q=2.21m ³ /s)	1,711.96m 17.80m 690.68m 739.13m 3,783.10m
16. 六ツ美幹線水路 (上流部)	六ツ美1号サイホン (FRPMφ3000、SPφ3000) 高橋チェック工 (RC構造物) 六ツ美2号サイホン (FRPMφ2600) 高落チェック工 (RC構造物) 六ツ美3号サイホン (FRPMφ2600、φ2000) 西尾分水工 (RC構造物) 小計 (施設容量Q=9.81m ³ /s)	3,729.75m 36.75m 3,662.45m 27.30m 871.18m 39.60m 8,367.03m
17. 六ツ美幹線水路 (下流部)	六ツ美4号サイホン (FRPMφ2000、1800、SPφ2000、DCIPφ1800) 江原サイホン (RC函渠 1.65m×1.65m、1.59m×1.59m) 六ツ美5号サイホン (FRPMφ1800、DCIPφ1800) 高河原サイホン (RC函渠 1.7m×1.7m) 小焼野サイホン (RC函渠 1.7m×1.7m、1.6m×1.8m、1.54m×1.74m) 六ツ美6号サイホン (FRPMφ1800) 小焼野チェック工 (RC構造物) 宅野島サイホン (PCφ1800、SP1600) 古川分水工 (RC構造物) 古川暗渠 (RC函渠 1.8m×2.4m、1.8m×1.5m) 吉良サイホン (RCφ1500) 吉良暗渠 (RC函渠 1.8m×1.5m) 小計 (施設容量Q=3.56m ³ /s)	2,350.09m 58.37m 2,010.42m 318.00m 161.12m 105.95m 18.50m 1,799.21m 23.24m 146.51m 155.98m 58.52m 7,205.91m
18. 西尾幹線水路	西尾1号サイホン (SPφ1550、FRPMφ1500) 矢作古川余水放流工 (放水工含む) (RC構造物) 古川サイホン (SPφ1200、PCφ1200) 西尾2号サイホン (SPφ1500、FRPMφ1500) 志籠谷チェック工 (RC構造物) 西尾3号サイホン (FRPMφ1350、HPφ1500、SPφ1350) 将監チェック工 (RC構造物) 取付水路 (SPφ1650) 小計 (施設容量Q=1.76m ³ /s)	594.09m 12.70m 104.21m 920.28m 12.40m 818.12m 13.25m 11.78m 2,486.83m
19. 琴沢調整池	中心コア型ロックフィルダム 堤長 堤高 取水施設 (底穴式、底樋φ1200) 洪水吐施設 (側水路自由越流型)	128.0m 20.5m 1門 1式

施設項目	構造形式等	数量
20. 坂崎揚水機場	上屋（鉄筋コンクリート造、地下1階、地上一部3階建） 吸水槽（鉄筋コンクリート造、容量660m ³ ） ポンプ（φ500×2、φ400、φ300） 坂崎揚水機場送水路（PCφ1000、SPφ1000） 坂崎吐水槽（RC構造物） （施設容量Q=1.44m ³ /s）	一式 一式 一式 2,124.22m 一式
21. 南部幹線水路 （共用）	1号暗渠（RC函渠2.3m×1.45m） 1号サイホン（PCφ1650） 占部放流工（RC構造物） 1号B型サイホン（特厚HPφ1720） 2号サイホン（2R標準馬蹄形2R=0.9m） 坂崎分水路（RC構造物） 小計 （施設容量Q=2.44m ³ /s（うち上水1.00m ³ /s）） バイパス水路	73.76m 1,632.85m 13.00m 1,055.87m 2,622.90m 46.31m 5,444.69m 一式
22. 南部幹線水路 （農専）	パイプライン区間（会下余水工、琴沢注水工含む） （PCφ1000、SPφ1000、FRPMφ1000、DCIPφ1000） トンネル区間（PCφ1000、鋼・コンクリート合成管φ1000） 小計 （施設容量Q=1.44m ³ /s）	10,771.41m 1,991.25m 12,762.66m
23. 吉良幹線水路	パイプライン区間（吉良分水路含む）（PCφ800、SPφ800、DCIPφ600） トンネル区間（2R標準馬蹄形2R=0.9m） 小計 （施設容量Q=0.23m ³ /s）	2,286.50m 3,722.70m 6,009.20m
24. 八幡調整池	中心コア型フィルダム 堤長 堤高 取水施設（斜樋、取水孔φ350） 洪水吐施設（側溝越流型）	22.70m 158.0m 1門 1式
25. 吉良調整池	前面遮水型フィルダム 堤長 堤高 取水施設（底樋形式φ300） 洪水吐施設（側水路自由越流型）	96.90m 9.20m 1門 1式
26. 水管理システム	遠方監視制御装置（監視制御装置、情報処理装置、情報伝送装置、計装装置、ITV装置、CCTV装置、警報装置等） 放流警報装置（通信線、サイレン、スピーカー等） 通話用無線施設（無線機） 管理施設（局舎、構内電話施設等）	一式

※断面寸法は、区間最大のものを記載している。

※小計は端数処理のため、各施設の合計とならない箇所がある。

2. 施設概要 (矢作川総合第二期地区)

施設項目	構造形式等	数量
1. 岩倉取水工	取水工	7.943m
	取水ゲート (鋼製ローラゲート、高3.00m×幅6.00m)	2門
	流量調節ゲート (鋼製ローラゲート、高1.80m×幅5.00m)	2門
	制水門ゲート (鋼製起伏ゲート、高さ2.97m×幅6.00m)	2門
	取水暗渠	32.56m
	沈砂池	54.51m
	取付暗渠	40.00m
	附帯施設 (管理事務所、除塵機)	一式
2. 北部幹線水路	1号トンネル (2R標準馬蹄形 2R=2.90m、監査工)	4,540.44m
	1号サイホン (PCφ2400、SPφ2400、RC函渠2.4m×2.4m)	119.71m
	2号トンネル (2R標準馬蹄形 2R=2.90m)	2,629.68m
	2号サイホン (RCφ2400、PCφ2400、SPφ2400、RC函渠2.4m×2.4m)	86.45m
	3号トンネル (2R標準馬蹄形 2R=2.90m、御作分水工φ200)	2,151.00m
	3号サイホン (PCφ2400、SPφ2400、RC函渠2.4m×2.4m)	130.94m
	4号トンネル (2R標準馬蹄形 2R=2.90m)	1,974.30m
	飯野分水工φ400	一式
	1号暗渠 (RC函渠2.8m×2.8m)	476.58m
	5号トンネル (2R標準馬蹄形 2R=2.90m)	814.30m
	2号暗渠 (RC函渠2.8m×2.8m)	81.50m
	4号サイホン (RC函渠2.5m×2.5m)	248.22m
	西中山分水工 (φ400)	一式
	6号トンネル (2R標準馬蹄形 2R=2.90m)	854.55m
	7号トンネル (2R標準馬蹄形 2R=2.90m)	127.60m
	西分水工	21.44m
	3号暗渠工 (RC函渠2.7m×2.7m)	110.08m
	箆川余水工 (PCφ1200、SPφ1200、減勢工、放水口)	22.80m
	5号サイホン (PCφ2000)	159.06m
	8号トンネル (2R標準馬蹄形 2R=2.20m)	1,073.60m
	豊田分水工 (RC構造物)	一式
小計 (施設容量Q=7.37m ³ /s (うち上水3.17m ³ /s、工水2.67m ³ /s))	15,622.25m	
3. 北部併設水路【建設中】	分流工 (RC構造物)	一式
	飯野川B分水工	一式
	飯野川放水路	一式
	サイホン	95.52m
	山岳トンネル	1,557.40m
	シールドトンネル	4,095.00m
	西中山B分水工	一式
	合流工 (RC構造物、SPφ2000)	74.55m
	西中山放水工	一式
	豊田B分水工 (RC構造物)	一式
	西B分水工 (RC構造物)	一式
	小計	5,712.00m

施設項目	構造形式等	数量
	(施設容量 $Q=3.82\text{m}^3/\text{s}$ (うち上水 $2.40\text{m}^3/\text{s}$ 、工水 $0.80\text{m}^3/\text{s}$))	
4. 豊田幹線水路	舞木分水工 (RC 構造物) パイプライン (PC $\phi 900$ 、SP $\phi 900$ 、DCIP $\phi 900$) 1号制水弁 御船チェックスタンド・分水工 (RC 構造物) 中電導水路水管橋 (SP $\phi 800$) 勘八水管橋 (塗覆装鋼管 $\phi 600 \times 2$ 、左右岸橋台、左右岸橋部) 勘八チェックスタンド・勘八分水工 (RC 構造物) 小計 (施設容量 $Q=0.52\text{m}^3/\text{s}$)	一式 5,801.07m 一式 7.91m 33.35m 169.44m 一式 6,011.77m
5. 明治用水頭首工	フローティングタイプ 堰長 堰上げ高 土砂吐施設 (ステンレス製ローラゲート、高 $5.3\text{m} \times$ 幅 5.0m) 水位調節施設 (ステンレス製ローラゲート、高 $5.3\text{m} \times$ 幅 5.0m) 洪水吐施設 (ステンレス製ローラゲート、高 $2.8\text{m} \times$ 幅 16.5m) 魚道 取入水門 (鋼製スルースゲート、高 $2.1\text{m} \times$ 幅 3.1m) 附帯施設 (取入暗渠、沈砂池、排砂路、管理橋、管理事務所) 排砂門 (鋼製スルースゲート、高 $1.5\text{m} \times$ 幅 2.0m)	167.30m 6.00m 2門 2門 7門 2カ所 (左右) 4門 一式 8門
6. 明治幹線水路 (上流)	流量調節水門 (高 $2.49\text{m} \times$ 幅 $5.00\text{m} \times 2$ 門) 開水路 (F-1 フルーム、 $5.0\text{m} \times 2.75\text{m} \times 2$ 連) 矢作放流工 (RC 構造物) 矢作制水門 (RC 構造物) 開水路 (F-2 フルーム、 $5.0\text{m} \times 2.80\text{m} \times 2$ 連) 開水路 (F-2-1 フルーム、 $5.0\text{m} \times 2.80\text{m} \times 2$ 連) 開水路 (F-2 フルーム、 $5.0\text{m} \times 2.80\text{m} \times 2$ 連) 開水路 (F-2-1 フルーム、 $5.0\text{m} \times 2.80\text{m} \times 2$ 連) 開水路 (F-2-2 フルーム、 $5.0\text{m} \times 2.80\text{m} \times 2$ 連) 開水路 (F-2-3 フルーム、 $4.5\text{m} \times 3.15\text{m} \times 2$ 連) 暗渠 (RC 函渠、 $3.6\text{m} \times 3.6\text{m} \times 2$ 連) 開水路 (F-3 フルーム、 $4.0\text{m} \times 3.40\text{m} \times 2$ 連) 暗渠 (RC 暗渠、 $4.3\text{m} \times 3.4\text{m} \times 2$ 連) 【耐震化対策済】 橋梁工 開水路 (F-3-1 フルーム、 $4.0\text{m} \times 3.90\text{m} \times 2$ 連) 暗渠 (RC 暗渠、 $4.3\text{m} \times 3.4\text{m} \times 2$ 連) 【耐震化対策済】 暗渠 (RC 暗渠、 $4.3\text{m} \times 3.4\text{m} \times 2$ 連) 【耐震化対策実施中】 橋渠工 ($4.0\text{m} \times 3.90\text{m} \times 2$ 連、鋼板巻立) 【耐震化対策実施中】 開水路 (F-3-2 フルーム、 $3.9\text{m} \times 3.90\text{m} \times 2$ 連) 除塵機設置区間 開水路 (F-3-2 フルーム、 $3.9\text{m} \times 3.90\text{m} \times 2$ 連) 西分水工 (RC フルーム) 広畔制水門 (RC 構造物) 沈砂池 (高 $2.35\text{m} \times$ 幅 10.00m)	12.0m 1,701.31m 一式 11.00m 756.42m 1,329.99m 553.55m 824.94m 465.88m 143.55m 40.50m 327.14m 168.00m 16.97m 167.19m 500.24m 30.19m 20.00m 276.60m 13.00m 8.50m 9.50m 9.00m 70.00m

施設項目	構造形式等	数量
	小計 (施設容量 $Q=34.0\text{m}^3/\text{s}$ (うち工水 $4.02\text{m}^3/\text{s}$)) 明治シールド (内水圧対応内面 PC セグメント、 $\phi 3600$) 【建設中】 (施設容量 $Q=11.66\text{m}^3/\text{s}$ (うち工水 $4.02\text{m}^3/\text{s}$)) 水源分水工、今分水工、3号分水工、4号分水工、19号分水工、6号分水工、7号分水工、10号分水工、11号分水工、小畔分水工、13号分水工、14号分水工、八反分水工、上長分水工、広畔分水工、西分水工、広畔2号分水工、上山分水工、上分水工、和会分水工	7,455.47m 2,832.80m 各一式
7. 明治幹線水路 (下流)	管渠工 (RC 函渠、 $3.0\text{m}\times 3.0\text{m}\times 2$ 連) 管渠工 (RC 函渠、 $3.2\text{m}\times 3.2\text{m}\times 2$ 連) 【耐震化対策実施中】 函渠工 (RC 函渠、 $3.2\text{m}\times 3.2\text{m}\times 2$ 連) 【耐震化対策済】 管路工 (パイプインボックス SP $\phi 2850\times 2$ 連) 【耐震化対策済】 函渠工 (RC 函渠、 $3.2\text{m}\times 3.2\text{m}\times 2$ 連) 【耐震化対策済】 函渠工 (RC 函渠、 $3.0\text{m}\times 3.0\text{m}\times 2$ 連) 管路工 (パイプインボックス SP $\phi 2850\times 2$ 連) 【耐震化対策済】 函渠工 (RC 函渠、 $3.0\text{m}\times 3.0\text{m}\times 2$ 連) 管路工 (パイプインボックス SP $\phi 2850\times 2$ 連) 【耐震化対策済】 函渠工 (RC 函渠、 $3.0\text{m}\times 3.0\text{m}\times 2$ 連) 函渠工 (RC 函渠、 $3.2\text{m}\times 3.2\text{m}\times 2$ 連) 【耐震化対策実施中】 函渠工 (RC 函渠、 $3.0\text{m}\times 3.0\text{m}\times 2$ 連) 管路工 (パイプインボックス SP $\phi 2800\times 2$ 連) 【耐震化対策済】 函渠工 (RC 函渠、 $3.0\text{m}\times 3.0\text{m}\times 2$ 連) 管路工 (パイプインボックス SP $\phi 2550\times 2$ 連) 【耐震化対策済】 管路工 (パイプインボックス SP $\phi 2800\times 2$ 連) 【耐震化対策済】 中東制水門 (RC 構造物) 管路工 (パイプインボックス SP $\phi 3850$) 【耐震化対策済】 函渠工 (RC 函渠、 $4.0\text{m}\times 4.0\text{m}$) 【耐震化対策済】 中東分水工 (RC 構造物) 中井筋・東井筋取付区間	48.00m 146.48m 319.23m 33.76m 576.71m 73.70m 35.75m 238.0m 148.85m 164.2m 196.90m 759.50m 343.77m 374.50m 36.50m 137.00m 15.2m 70.00m 91.31m 15.00m 30.50m
	小計 (施設容量 $Q=27.64\text{m}^3/\text{s}$ (うち工水 $4.02\text{m}^3/\text{s}$))	3,854.86m
8. 西井筋	沈砂池 パイプライン (PC $\phi 2200$ 、 2100 、SP $\phi 2200$ 、 2100)	42.50m 2,360.51m
	小計 (施設容量 $Q=5.10\text{m}^3/\text{s}$)	2,431.61m
9. 東井筋	パイプライン (PC $\phi 2400$ 、 2200 、DCIP $\phi 2400$ 、SP $\phi 2400$ 、 2200) 暗渠 (RC 函渠、 $2.30\text{m}\times 2.30\text{m}$) 西花ノ木分水工 (RC 構造物) 花ノ木分水工 (SP $\phi 2400$) 東石ナ曾根分水工 (RC 構造物)	5,423.25m 91.00m 12.00m 6.95m 5.75m

施 設 項 目	構 造 形 式 等	数 量
	末端分水工 (RC 構造物) 小計 (施設容量 $Q=9.24\text{m}^3/\text{s}$)	11.00m 5,549.95m
10. 中井筋	【共用区間】 サイホン (RC 円形 2R=3200) 工業分水工 小計 (施設容量 $Q=13.69\text{m}^3/\text{s}$ (うち工水 $4.02\text{m}^3/\text{s}$)) 【農専区間】 パイプライン (PC ϕ 2400、SP ϕ 2400) 二本木分水工 小計 (施設容量 $Q=8.92\text{m}^3/\text{s}$)	2,081.37m 39.00m 2,120.37m 1,215.97m 13.00m 1,228.97m
11. 神楽山用水	パイプライン (PC ϕ 2000、1800、1650、SP ϕ 2000、1800、1650、FRPM ϕ 1650) 蝮畔用水分水工 (RC 構造物) 蝮畔用水 1 号分水工 (RC 構造物) 亥ノ請分水工 (RC 構造物) 10 号小分水工 (RC 構造物) 11 号小分水工 (RC 構造物) 新田分水工 (RC 構造物) 12 号小分水工 (RC 構造物) 箕輪分水工 (RC 構造物) 13 号小分水工 (RC 構造物) 14 号小分水工 (RC 構造物) 六畝分水工 (RC 構造物) 石亀 1 号分水工 (RC 構造物) 道田分水工 (RC 構造物) 芦池分水工 (RC 構造物) (施設容量 $Q=4.70\text{m}^3/\text{s}$)	2,486.35m 一式 一式 一式 一式 一式 一式 一式 一式 一式 一式 一式 一式 一式 一式
12. 水管理システム (矢作川総合北部地域、明治地域)	遠方監視制御装置 (監視制御装置、情報処理装置、情報伝送装置、計装装置、ITV 装置、CCTV 装置、警報装置等) 放流警報装置 (通信線、サイレン、スピーカー等) 通話用無線施設 (無線機) 管理施設 (局舎、構内電話施設等)	一式

※断面寸法は、区間最大のものを記載している。

※小計は端数処理のため、各施設の合計とならない箇所がある。

【別紙2：作業項目内訳表】

作業項目	作業内容	数量	備考
1. 事前準備			
1-1. 現地調査	業務実施に必要な現地調査を行う。	1式	
1-2. 資料の検討	貸与資料を整理・把握し、作業計画を作成する。	1式	

【矢作川沿岸地区】

作業項目	作業内容	数量	備考
2. 施設長寿命化計画(案)の更新			
2-1 補修履歴等の更新	施設整備計画に基づく過年度業務で整理した施設長寿命化計画(案)について、施設管理者から新たな変状の有無等の聞き取りを行い、更新する。	1式	
2-2 機能保全コストの更新	過年度業務で整理した施設別改修経費について、令和6年度時点の単価により機能保全コストを更新し、2-1で更新した施設長寿命化計画(案)に反映する。	1式	

【矢作川総合第二期地区】

作業項目	作業内容	作業数量	備考
3. 施設長寿命化計画(案)の検討			
3-1 地域特性と概要	発注者からの貸与資料及び施設管理者からの聞き取り等により、地域の現状、施設の現状、過去の補修履歴について整理・取りまとめを行う。	1式	
3-2 農業水利施設概要	事業誌、技術誌及び過年度業務の成果品等により、施設名毎に、施設規模、完成年度、耐用年数、残存耐用年数等について整理・取りまとめを行う。なお、耐用年数、残存耐用年数は令和6年度現在において整理を行うものとする。	1式	
3-3 施設機能診断	過年度業務の成果品及び施設管理者への聞き取り等により、施設ごとの劣化状況や管理・操作上の課題等を整理する。	1式	
3-4 施設別改修経費の概定	過年度業務の成果品等より、施設別の改修経費及び改修予定年度の概定について、検討・取りまとめを行う。なお、改修経費については、令和6年度時点の単価により算出するものとする。	1式	

作業項目	作業内容	作業数量	備考
3-5 整備年次計画の概定	過年度業務の成果品等より、長寿命化に配慮した施設の改修スケジュール及び施設群の改修事業実施方式の概定について、検討・取りまとめを行う。 なお、改修スケジュールについては、改修時期の平準化・同期化を踏まえたものとする。	1式	
3-6 事業効果項目の概定	過年度業務、関連業務を基に、事業別効果項目の検討結果について整理・取りまとめを行う。	1式	
3-7 事前積立の取組方針	関係土地改良区に対し、本事業に対する事前積立の取組方針について聞き取り調査を行い、内容を整理する。	1式	

【矢作川沿岸地区、矢作川総合第二期地区】

作業項目	作業内容	作業数量	備考
4. 点検取りまとめ	成果資料の点検取りまとめを行い、報告書を作成する。	1式	